

_ing Exhibition vol.3 オープニング鼎談

トークテーマ：街とアート、企業の関わり方

2026.11.25 [水] 18:00-20:00 (受付17:30)

街とアート、企業の関わり方

アートとオフィスの融合プロジェクト「_ing」の第3弾展覧会「_ing Exhibition vol.3 指江昌克」のオープニングとして、金沢21世紀美術館 館長 鷺田めるろ氏、本展の作家 指江昌克氏、小松ウォールアイティ株式会社 代表取締役社長 鍛冶渉による鼎談を開催します。

企業がアートを支えるだけでなく、アートと手を組んで事業を受け継ぎ、育てていく。「まち」と企業とアートのこれからを語り合います。

- 進行**
- 17:30～ 受付
 - 18:00～ 主催者挨拶
 - 18:10～ 作家紹介・作品解説
 - 18:30～ 鼎談
「街とアート、企業の関わり方」
鷺田めるろ氏×指江昌克氏×鍛冶渉
 - 19:30～ 歓談
 - 20:00 終了

事前申込 WEB申込 (右のQRコードより)

お問合せ Tel. 076-249-0412
Mail. _ing@wall-it.com

会場 小松ウォールアイティ 3F
_ingプロジェクト特設スペース
(〒921-8062 石川県金沢市新保本2丁目607)
※ご参加は1グループ3名までとさせていただきます。
※駐車場に限りがあるため、お車は1グループ1台でお願いします。



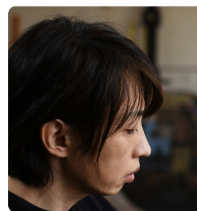
登壇者



鷺田 めろろ

金沢21世紀美術館 館長

1973年京都府生まれ。東京大学大学院美術史学専攻修士課程修了。1999年から2018年まで金沢21世紀美術館キュレーター。2017年、第57回ヴェネチア・ビエンナーレ日本館キュレーター。あいちトリエンナーレ2019キュレーター、十和田市現代美術館 館長を経て、2025年4月より現職。



指江 昌克

アーティスト

_ing Exhibition vol.3 出展作家

1974年石川県金沢市生まれ、同市在住。2000年金沢美術工芸大学大学院修了。球状の建造物が都市に浮かぶ風景を軸に、日常風景の断片を集めて油彩で表現する。2007年「GEISAI in GIANTROBOT」(ロサンゼルス)を機に海外で活動を始め、アメリカ、欧州、アジア、中東など国内外で作品を発表。小松ウォールアイティ本社のシャッターアート《COUPLER》を制作。



鍛冶 渉

小松ウォールアイティ株式会社
代表取締役社長

1979年石川県生まれ。パーティション専門企業・小松ウォールアイティ株式会社の創業家出身。関西大学卒業後、小松ウォール工業で約5年の勤務を経て、27歳で地元に戻り同社に入社。2021年に三代目社長に就任。本業に加え、建築業界や地域社会での活動にも尽力。日本建築家協会石川地域会会長、建設会社協会青年部役員、金沢青年会議所・金沢東ロータリークラブ・JPSAなどの委員長・副会長を歴任。地域と業界をつなぐハブとして、建築文化とコミュニティの未来を築いている。